

MM-BTMH37BK

SCMS-T対応

HD Voice対応

CVC6.O対応

Bluetoothモノラルヘッドセット 取扱説明書



この度は、Bluetoothモノラルヘッドセット「MM-BTMH37BK」(以下本製品) をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この取扱説明書では、 本製品の使用方法や安全にお取扱いいただくための注意事項を記載して おります。ご使用の前によくご覧ください。読み終わったあともこの取扱説明 書は大切に保管してください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。 本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

最初にご確認ください

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。 万一、足りないものがございましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

セット内容

①ヘッドセット本体	④充電用USBケーブル 1本
②イヤーフック 1本	⑤取扱説明書(本書)1部
③イヤービース 2個	⑥保証書1部
※部品の欠品や破損があった場合は、 品種	香と上記の部品番号 (①~⑥)と

※部品の欠品や破損があった場合は、品番と上記の部品番号(①~⑥)と 部品名(イヤービースなど)をお知らせください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。 最新の情報は、弊社WEBサイト(https://www.sanwa.co.jp/)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告ないに変更することがございます。 本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

ヘッドセットを安全にご使用いただくために

- ●自転車やバイク、自動車などの運転中に絶対に使用しないでください。交通事故の原因になります。運転以外にも、踏切や駅のホーム、道路、工事現場など周囲の音が聞こえないと危険な場所では使用しないでください。
- ●歩行中に使用する場合は、周囲の交通に十分注意してください。交通事故の原因 になります。
- ●使用する前に音量を最小にしてください。突然大きな音がすると、聴力を損なう恐れがあります。
- ●耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪影響を与える ことがあります。耳を守るため、音量を上げすぎないようご注意ください。
- ●内部に燃えやすいものや水などの液体がかかった場合は、使用を中止し、お買い上げいただいた販売店または弊社にご相談ください。そのままでご使用になりますと、火災や故障および感電事故の原因になります。
- ●内部を開けますと、故障や感電事故の原因になります。内部に触れることは絶対に おやめください。また、内部を改造した場合の性能劣化については保証いたしません。
- ●濡れた手で充電したり、充電ボートに触れたりしないでください。感電の原因になります。
- ●本製品を使用中に気分が悪くなった場合は、すぐに使用を中止してください。
- ●ペースメーカーなどの医療機器を使用している方は、医師に相談の上で使用してください。
- へたさい。●小さいお子様には使用させないでください。

TMH37BK Bluetoothヘッドセットについてのご注意

- ●本製品を使用したことによって生じた動作障害やデータ損失などの損害については、 弊社は一切の責任を負いかねます。
- ●本製品はBluetooth対応のすべての機器との接続動作を保証したものではありません。
- ◆本製品は一般的な職場やご家庭での使用を目的としています。本書に記載されている以外でのご使用にて損害が発生した場合には、弊社は一切の責任を負いません。
 ●医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステム。高い安全性や信頼性が
- 求められる環境下では使用しないでください。 ●高い安全性や信頼性が要求される機器や電算機システムなどと直接的または間接
- 的に関わるシステムでは使用しないでください。 ●飛行機の通信システムを妨害する恐れがありますので、飛行機で本製品を使用しな
- いでください。 ●必要以上に長時間の充電はしないでください。
- ●電池(内蔵型リチウムボリマーバッテリー)は使用状況によって異なりますが、約300~400回繰り返し充電できます。
- ●電池(内蔵型リチウムボリマーバッテリー)は消耗品ですので、保証の対象にはなりません。
- ●十分に充電した電池で使用時間が著しく短くなってきたり、ご使用いただけない場合は、電池の寿命です。弊社では電池の交換を行っておりませんので、新しい製品をお買い求めください。
- ●本製品を長期間使用しなかった場合、内蔵されている電池の性能が低下してしまう可能性があります。本製品を長期間保存する場合は、月に1回を目安に充電を行なってください。
- ◆本製品が濡れているときは絶対に充電しないでください。感電やショートなどによる 火災や故障の原因となります。
- 元電が終わったら必ずケーブルを取外してください。また、十分な充電時間を過ぎて も充電が完了しない場合は充電を終えてください。所定の充電時間を超えて充電した 場合、電池が容勢・発々る危険性があわます。
- ●本製品を使用中に発生したデータの消失、機器の故障などの保証はいたしかねますので、あらかじめで了承ください。

■ Bluetoothについて

- ●本製品の使用周波数帯では、産業・科学・医療用機器等のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)の分特定小電力無線局(免許を要する無線局)が裏用されています。
- ●本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が 運営されてないことを確認してください。
- ●万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、使用場所を変えるか、速やかに電波の発射を停止してください。

■ 良好な通信を行うために

- ●他の機器と見通しの良い場所で通信してください。建物の構造や障害物によっては、 通信配離が短くなります。特に鉄筋コンクリートや人間の身体(接触した状態)などを 挟むと、維音が入ったり適信不能になる場合があります。
- ●Bluetooth対応のヘッドホン・ヘッドセット・スピーカーなどの音楽・音声機器とマウス・ キーボードなどを同時に接続し使用した場合、音楽や音声が深切れることがあります。
- ●Bluetooth接続においては、無線LANその他の無線機器の周囲、電子レンジなど 電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境で使用 しないでください。接続が頻繁に途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラー が発生する可能性があります。
- ●IEEE802.11g/bの無線LAN機器と本製品などのBluetooth機器は同一周波数帯 (2.4GHz)を使用するため、近くで使用すると互いに電波障害を発生し、通信速度が 低下したり接続不能になる場合があります。この場合は、使用しない機器の電源を 切ってください。
- ●無線機や放送局の近くで正常に通信できない場合は、使用場所を変更してください。

1. 特長

- ●Bluetooth4.1対応のヘッドセットです。
- ●通話·音楽再生が約10時間以上と長時間の使用が可能です。
- ●A2DP(オーディオ)プロファイルとSCMS-Tに対応しているので音楽やワン セグも楽しめます。
- ●2台の携帯電話で同時待受ができるマルチポイント対応です。
- ●CVC6.0というノイズキャンセル機能に対応し、クリアな通話が可能です。
- ●HD Voice対応でVoLTEを使用して高音質な通話が可能です。
- ※接続する機器や通話先の機器がHD Voiceに対応していないと使用できません。

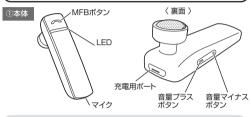
デバイス名	MM-BTMH37
パスキー	0000 (ゼロ4つ)

2. お使いになる前に

セット内容



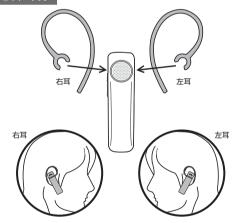
各部の名称

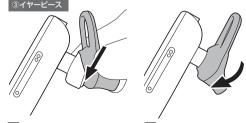


① ●充電用ポートに水が入らないようにしてください。

装着方法

イヤーフック





1 イヤーピースの穴をイヤホン部に 斜め方向に入れます。

2 イヤーピースの下部を下方向に 引っ張りながらイヤホン部に 押し込みます。

3. 充電方法

0

●はじめてご使用になるときは、赤いLEDが消灯し、青いLEDが 点灯するまで充電してください。●必ず付属のUSBケーブルで充電してください。



1. 允電用USBケーブルを本体の充電用ホートに接続します。(図1)・ 2. 充電用USBケーブル(Aコネクタ)をパソコンのUSBボートに接続します。(図2) 充電中はLEDが赤く点灯します。

3.LEDが青く点灯したら充電完了です。

■充雷の時期

LEDが赤く点滅ししたら、上記の方法で充電してください。

※本製品を長期間使用しなかった場合、内蔵されている電池の性能が低下してしまう可能性があります。本製品を長期間保存する場合は、月に1回を目安に充電を行なってください。

4. ボタン操作

MFBボタンは押している時間によって機能が変わります。

1. 電源ON(スタンバイモード)

MFBボタンを約2秒間押します。LEDが青に点灯してから点滅します。

2. ペアリングモード

電源をONにすると自動的にペアリングモードになります。

3. 電源OFI

MFBボタンを約4秒間押すと、LEDが赤に点灯し電源が切れます。

5. LED•各種操作方法

各種操作

動作·状態	操作方法	LED表示・ボイスアナウンス
電源ON	MFBボタンを約2秒間押す	青点灯→青点滅 Power ONのアナウンス
電源OFF	MFBボタンを約4秒間押す	赤点灯→消灯 Power OFFのアナウンス
ペアリングモード	電源をONにすると自動的に ペアリングモードになります	青赤交互に点滅
ペアリング成功 (接続中)	_	青に点滅 Connectedのアナウンス
スタンバイモード (未接続)	_	青赤交互に点滅 接続が切れると Disconnectedのアナウンス
スタンバイモード (接続)	_	約8秒に青1回点滅
リダイヤル	MFBボタンを2回押す	_
充電中→充電完了	_	赤点灯→青点灯
電池残量が少ない	_	約8秒に赤1回点滅 約5分ごとに Battery Lowのアナウンス
Siri起動(iOS)※	MFBボタンを約1秒間押す	_
ツ燃発に トープ (土動化) せい (担合が生りませ		

※機種によっては動作しない場合があります。

電話操作

動作·状態	操作方法	LED表示
電話に出る	着信中にMFBボタンを1回押す	約8秒に青1回ゆっくり点滅
電話を切る	通話中にMFBボタンを1回押す	_
着信拒否	着信中にMFBボタンを2回押す	_
通話切替え	通話中にMFBボタンを約2秒間押す	約8秒に青1回短く点滅

5. LED・各種操作方法(続き)

音楽再生

動作·状態	操作方法	LED表示
音楽再生·一時停止	MFBボタンを押す	約8秒に青1回点滅
曲送り	音量プラスボタンを長押しする	-
曲戻し	音量マイナスボタンを長押しする	-
音量調節	音量プラスボタン、 音量マイナスボタンを押す	-

- ※リダイヤル以外で電話をかける場合などはスマートフォン・携帯電話側で 操作を行う必要があります。(お使いのスマートフォン・携帯電話の取扱説 明書をご覧ください)
- ※スマートフォン・携帯電話の機種により、上記一部の機能を使えない場合も あります。

マルチポイント使用時

操作方法	LED表示
MFBボタンを1回押す	_
MFBボタンを2回押す	_
MFBボタンを長押しする	約8秒に青1回点滅
MFBボタンを2回押す	約8秒IC青1回点滅
	MFBボタンを1回押す MFBボタンを2回押す MFBボタンを長押しする

6. マルチポイント機能

本製品は、同時に2台の携帯電話やスマートフォン(以下、携帯電話)での待ち 受け(マルチポイント)が可能です。

※2台の携帯電話から同時に音楽再生はできません。

※全ての携帯電話との接続動作を保証したものではありません。

マルチポイントのペアリング方法

- ●1台目の携帯電話とヘッドセットをペアリングします。
- ②ヘッドセットの電源をOFFにし、1台目の携帯電話のBluetoothをOFFにし
- **❸**2台目の携帯電話とヘッドセットをペアリングします。 ペアリング後、ヘッドセットの電源をOFFにします。
- ●1台目の携帯電話のBluetoothをONにし、ヘッドセットの電源を入れます。
- **⑤**2台の携帯電話・スマートフォンへの接続が完了します。 ※自動で接続できない場合は、携帯電話側で接続を行なってください。

フ. 使用例

(※詳しくは接続機器の説明書をご覧ください)

■ Bluetooth対応のスマートフォン、携帯電話で通話や音楽を楽しむ!



ペアリングモード(LEDが青赤交互に点滅)にします。

②ご使用の携帯電話の取扱説明書をご参照の上 ペアリング作業を行い、登録/接続をしてください。

通話するには「ハンズフリー(HFP)」で接続してください。 音楽やワンセグの音声を聴くには「オーディオ(A2DP)」で接続してください ★同時に両方を接続することも可能です。

❸携帯電話に着信があると、ヘッドセットから呼出音が鳴ります。 ※音楽を聴いている場合、通話終了後に自動的に音楽に戻ります。

詳しい操作方法は「5.LED·各種操作方法」をご覧ください。

7. 使用例(続き)

■スマートフォンとの接続方法

(例) iPhoneの場合

- ●ヘッドセットをペアリングモード(LEDが青赤交互に点滅)にします。
- @iPhoneの「設定」→「一般」→「Bluetooth」をONにします。
- ⑥「MM-BTMH37」を選択します。
- ◆ヘッドセットの青LEDが点滅し、接続が完了しました。

■ パソコンの音楽やインターネット通話をワイヤレスで楽しむ!

Bluetooth対応のUSBアダプタ(弊社製MM-BTUD~など)と組合わせて お使いいただけます。



■ オーディオやパソコンの音楽をワイヤレスで聴く!

Bluetooth対応のオーディオアダプタ(弊社製MM-BTAD~など)と組合わせ てお使いいただけます。



8. 各機器との接続について

一度ペアリングすると、機器の電源をOFFにしても設定が残ります。 再度電源をONにすると、最後に接続されていた機器と自動的に接続され使用 できます。

使用できない場合は、MFBボタンを軽く押すか、接続または再度ペアリングを 行ってください。

9. 仕様

適合規格	Bluetooth Ver.4.1
周波数範囲	2.402~2.480GHz
伝 送 方 式	GFSK
通信距離	最大約10m (使用環境によって異なります)
送信出力	Class2
電源	内蔵型リチウムボリマーバッテリー 充電時間、最大と時間、 連続使用時間・通話時・最大約11時間 音楽再生時・最大約10時間 スタンパイ時・最大約320時間 ※上記は理論値です。 実際の使用時間は使用環境や使用状況によって異なります。
サイズ・重量	約W15×D21×H60mm·約11g
対応プロファイル	HSP(ヘッドセット)、HFP(ハンズフリー)、A2DP(オーディオ)、 AVRCP
	Bluetooth対応のスマートフォン・携帯電話・パソコン・オーディオ機器
対応機種	※HFP/HSP(ハンズフリー通話機能)に対応していること。 ※音楽やワンセグ再生の場合は、A2DP(音楽再生)に対応していること。 ※パソコンがBluetoothに対応していない場合はBluetooth USBアダプタをお買い求めください。 ※Bluetooth Ver4.0/3.0/2.1/2.0/1.2対応機器との接続も可能です。 ※Class1の機器との接続も可能です。
再生周波数带域	20~20,000Hz
マイク感度	-44dB±3dB
マイク指向性	無(全)指向性

※全てのアプリケーションには対応していません。

10. よくある質問

Q. 接続やペアリングが突然できなくなった。

A. ヘッドセットと機器の電源を両方とも一度切ってから、再度ペアリング・接続を 行ってください。

Q. ヘッドセットの音が聞こえません。また、音声入力ができません。(パソコン

- A.1「スタート」→「コントロールパネル」→「サウンドとオーディオデバイス」を 開きます。
- 2「オーディオ」タブを選択し、「音の再生」「録音」のデバイスがBluetooth
- デバイスになっていることを確認してください。 3「音声」タブを選択し、「音の再生」「録音」のデバイスがBluetoothデバイス になっていることを確認してください。

Q. 音楽がモノラルのように低い音質で再生される。

A. HSPを介して接続されている可能性があります。お使いのBluetooth 機器がA2DPをサポートしていて、A2DPを介して接続されているか確認

Q. ヘッドセットとデバイスの通信距離は?

A. 10mまでです。

間にコンクリート壁などの障害物があると、通信距離は短くなります。

Q. 他のBluetooth使用者によって通信内容を傍受されますか?

A. いいえ。ペアリングによって通信が保護されます。

Q. 使うたびにペアリング作業をする必要がありますか?

A. いいえ。基本的には初回だけです。電源を切っても、ペアリングの設定は 残りますが、機器によっては再度ペアリングを行ってください。

Q. 電話とヘッドセットの接続が途切れたら、再接続する必要がありますか?

A. 雷話の機種によって異なります。自動的に再接続する機種と、そうでない 機種があります。

Q. ヘッドセットから雑音が聞こえる。

A. 通信範囲を超えたり、壁や人間の身体(接触した状態)などを挟むと雑音が 入ります。

保証規定

1)保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。 万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理 いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちくだ さい。

2)次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。

- (1)保証書をご提示いただけない場合。
- (2)所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。 (3) 故障の原因が取扱い上の不注意による場合。
- (4)故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
- (5)天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び 指傷の場合
- (6)譲渡や中古販売、オークション、転売などでご購入された場合。
- 3)お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間 内での修理もお受けいたしかねます。
- 4)本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については 弊社はその青を負わないものとします。
- 5)本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損について の補償はいたしかねます。
- 6)本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など の人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器や システムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に 本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる 責任も負いかねます。
- 7)修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担
- 8)保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 9)保証書は日本国内においてのみ有効です。

切り取った保証書を こちらに 糊やテープで貼付けて 保管してください



本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。 最新の情報は、弊社WEBサイト(https://www.sanwa.co.jp/)をご覧ください。

サンワサプライ株式会社

岡山サブライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町 1-10-1 TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123 東京サブライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033

札幌営業所/〒060-0808 札幌市北区北八条西4-1-1 パストラルビルN8 TEL.011-611-3450 FAX.011-716-8990

仙台営業所/〒983-0851 仙台市宮城野区楣ヶ岡1-6-37宝栄仙台ビル TEL.022-257-4638 FAX.022-257-4633

名古屋営業所/〒453-0015 名古屋市中村区椿町16-7カジヤマビル TEL.052-453-2031 FAX.052-453-2033

大阪営業所/〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-1-45新大阪八千代ビル TEL.06-6395-5310 FAX.06-6395-5315

福岡営業所/〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街8-20第2博多相互ビル TEL.092-471-6721 FAX.092-471-8078

BI/AB/HADaNo